

マジミエ図書館Z発！山直図書館みらいLABO始動！

10月16日に開催した図書館ミーティング（マジミエ図書館Z）第3弾の後、居残り意見交換の場がありました。

新しい図書館を考えると同時に、「既存の複合施設にある図書館分館を見学し、現状と課題を共有し、リデザインしてみるところから始めてみませんか？」という声かけに、「とりあえず始めてみよう！」と山直図書館みらいLABOが始動し、現在進行形で可能性が広がっていますので、ご報告します。

参加者は、市民、大学生、先生、地元事業者、他市の図書館員、大学のサテライト地域コーディネーター、行政職員、司書と多彩なメンバーでした。



LABO1回目（11/19開催）



「ミーティング参加者で山直見学」

成果

利用したことがない学生、地元事業者等の率直な意見が聞けた。

- ・サービスセンター、公民館、図書館の縦割り感が伝わった。
- ・複合施設のメリットを生かした仕組みが感じられない。
- ・1階ロビーを使うなどしてアピールが必要。
- ・今の時代wi-fi環境は当たり前。

LABO2回目（12/17開催）



「山直市民センター1階ロビーを使って交流の場づくりを試みる」

成果

現状でできることを検討して取り組むきっかけづくり

- ・行政職員も参加
- ・公民館の空き室の活用方法についてや山手の情報の交流の場としての図書館（市民センターの可能性）をそれぞれが考える場となった。

LABO3回目（1/21予定）

「山直図書館の活用方法（具体案を話し合う）」

- ・市民×事業者×学生×行政職員で、山直図書館（市民センター）×〇〇で、それぞれの立場で意見を出し合い、情報共有・実践に取り組む。

（具体案を検討）

- ・動画クリエイター講座
- ・岸の丘町ゆめみヶ丘フェスタとのコラボ企画など

山直図書館
みらいLABO